

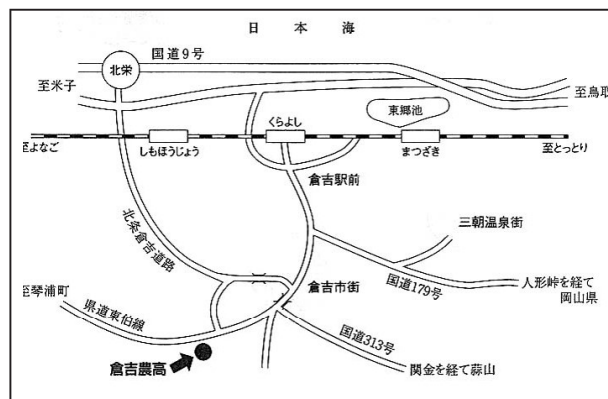


# 鳥取県立倉吉農業高等学校



所在地：〒682-0941 倉吉市大谷166番地  
 TEL：0858-28-1341  
 FAX：0858-28-1342  
 E-mail：kurano-h@g.maill.torikyo.ed.jp  
 URL：www.torikyo.ed.jp/kurano-h/  
 創立：明治18年（開校139年目）  
 校 是：「國本」「進徳修業」

## 学校案内図



## 生徒数

(令和6年5月1日現在)

学科名	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
生物科	11	9	10	8	14	8
食品科	25	9	14	9	12	10
環境科	12	8	9	9	7	0

## 令和7年度 設置学科 (入学予定定員)

○生物科 (34) ○食品科 (34) ○環境科 (34)

## 利用交通機関

・日ノ丸バス (JR倉吉駅前-倉吉農高) 25分

## ◆スクール・ミッション (社会的役割)

### このような意義や役割を担っています

広大な農業実習地における実践的で高度な農業教育をとおして、専門的・先進的な技術を身に付け、農業経営者の育成をはじめ、農業・林業・食品・流通・環境・建設など、社会の基幹となる産業の持続的な発展を担う人材の育成を目指します。

## ◆スクール・ポリシー

### ○グラデュエーション・ポリシー (育成を目指す資質・能力に関する方針)

#### このような力を育てます

全科共通	①人間関係形成・社会形成能力の育成 ②自己理解・他者理解・自己管理能力の育成 ③課題対応能力の育成 ④キャリアプランニング能力の育成
生物科	農業の基本である動物の飼育、植物の栽培を通して幅広い農業の知識及び技術を習得し、農業経営者をはじめとして地域社会で活躍できる人材を育成する。
食品科	アグリビジネスの広がりに対応し、食品の製造から流通販売にいたるフードシステムを総合的に理解するとともに農産物に付加価値を付けた経営を行うことができる人材を育成する。
環境科	自然環境と農業の関わりの中からコミュニケーション能力や社会性を養い、環境問題を多角的に捉えて、情報技術を活かして地域の環境創造に貢献できる人材を育成する。

### ○カリキュラム・ポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

#### このような学びを行います

全科共通	・地域の小中学校や企業、大学等の関係機関と連携した実践的な学習活動に取り組む。 ・各学科コースの専門的な社会人講師による学習やインターンシップにより職業観を育成する。 ・プロジェクト学習、課題研究で、SDGsに貢献し、新たな価値を創造していく活動を行う。 ・農業科目及び農業クラブ活動をとおして、科学性・社会性・指導性を身に付ける。 ・ICTを活用したスマート農業の実践を学習する。 ・技能検定、アグリマイスター、スーパー農林水産業士等の各種資格取得に向けた学習を行う。
生物科	・牛や豚などの家畜の飼育や馬や羊等の動物と触れ合う中で畜産に関する知識及び技術を習得する。(畜産コース) ・野菜と果樹の栽培を通じて、園芸に関する知識及び技術を習得する。(園芸コース)
食品科	・原材料の生産から食品の製造に関する知識と技術を習得し、HACCPやJFS-B認証制度を学習する。(食品コース) ・生産やマーケティングについて総合的に学習し、製品の流通・販売の実践的活動を行う。(流通コース)
環境科	・環境保全、循環型社会の形成、森林資源の有効活用及び建築に関する知識・技術を幅広く学習する。(建築・森林コース) ・社会基盤を整備する最新のICT建設技術や土木施工管理に関する基礎的な知識と技術を習得する。(建設DXコース) ・快適な生活空間を創造するための草花や造園の知識・技術を技能検定や交流活動を通じて習得する。(フラワー・ガーデンコース)

## ○アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

このような生徒を求めます	
全 科 共 通	・部活動や課外活動に意欲的に取り組んだ経験があり、入学後も意欲的に活動する意思のある者。自分の住んでいる地域が好きで、将来地元で地域貢献する意欲のある人。
生 物 科	・動植物が好きで、農業や自然科学に興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組める人。 ・卒業後は、農業や自然科学等に関する進路を考えている人。
食 品 科	・食品の製造や流通の安全に興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組める人。 ・卒業後は、食品の製造・加工や流通、小売業等に関わる進路を考えている人。
環 境 科	・森林・建築・建設・IT・草花・造園・フラワーアレンジメント・ガーデニングに興味・関心があり、入学後も意欲的に学習に取り組める人。 ・卒業後は、環境保全や住環境等に関わる進路を考えている人

### ◆寮における集団生活と本格的な農業教育

生物科と環境科1年生は全員が1年間入寮し、栽培と飼育を中心とした管理実習及び資格取得学習、大学進学に向けた学習、部活動等に頑張ることのできる生活習慣を身に付けます。さらに様々な寮行事で友情を深めることができます。

（寮におけるバイキング昼食の様子）

また、生物科、食品科、環境科のすべての学科において県外からの生徒の受け入れも行っています。



### ◆各学科・コースの内容

#### 生 物 科

○畜産コース：牛や豚、馬などの家畜の飼育やその他の動物とふれ合う中で、畜産の知識及び技術を習得し、命を大切にすることを育成する。

○園芸コース：野菜と果樹の栽培をとおして、園芸の知識及び技術を習得し、農業や関連産業で活躍・貢献する人材として必要な能力を育成する。



#### 食 品 科

○食品コース：原材料の生産から食品の製造に関する知識や技術を習得し、その品質を向上させるとともに安心・安全な食品を製造するための能力や態度を育成する。

○流通コース：生産やマーケティングについて総合的に学習し、より一層の付加価値を付けるとともに、安全に流通させるための能力や態度を育成する。米作りについても学ぶ。



#### 環 境 科

○森林・建築コース：演習林を活用し、林産物利用や、製図・CAD等の建築分野について学ぶ。

○建設DXコース：土木設計施工、測量、スマート建設機械、ドローン検定等の先端技術を学び、公務員等への就職をめざす。

○フラワー・ガーデンコース：草花、造園に関する知識や技術について幅広く学び、地域との交流をとおして環境を創造できる人材を育成する。



## ◆在校生の声

## Q 1 この学校を選んだ理由は何ですか。

- ・授業では動物の飼育や生態について学べるところや農業実習や当番実習などで多くの動物や自然と関わることができることに魅力を感じたからです。
- ・私は中学生の頃から食べ物や接客に興味を持っていました。学校説明会に参加して、食品科の学習の中ではウインナーやハムなどを製造し、自分たちで販売することができると知り、この学校を選びました。また、様々な資格を取ることができることも魅力だと思います。

## Q 2 学校生活で楽しいことは何ですか。

- ・寮生活です。友達と毎日お互いに協力しながら過ごすことです。また、学校では放課後に嵐が丘牧場へ行き、動物と一緒にいることが癒やしの時間です。
- ・総合実習などの授業で行う製造実習です。私は食品加工をするのが好きなのでとても楽しく作業をしています。また、3年生の授業の「課題研究」では地域の問題を私たちの持っている食品加工の力で解決する方法を考え、行動していくのも楽しみの1つです。

## Q 3 学校で頑張っていることは何ですか。

- ・9日間ある当番実習です。当番実習とは牛や豚などの家畜、野菜や花などの作物を管理する実習で、この実習を通して学年関係無くみんなと協力しながら頑張っています。
- ・部活動です。私は倉農太鼓部に所属しています。チームメイトとともに一生懸命練習に打ち込んでいます。全員の演奏がピッタリ合った時や出演依頼をもらえた時に嬉しい気持ちになります。

## Q 4 中学生へのメッセージ

- ・普通科高校では取得できないような資格を取ることができ、ここでないと体験できないことがたくさんあります。今後の将来を決めるための1つの手段になります。中学生の皆さん、ぜひ本校に来て下さい！
- ・先生や先輩と話しやすく楽しく過ごせる学校です。農業について知りたいという人はもちろん、いろいろなことに挑戦したいと考えている人にはお勧めです。

## ◆取得可能な資格・免許

【生物科】：家畜人工授精師、大型特殊自動車免許（農耕車）【食品科】：食品衛生責任者、サービス接客検定、料理検定、菓子検定、【環境科】：測量士補、刈払機取扱者、技能検定（室内園芸装飾3級、フラワー装飾3級、造園技能士2・3級）、初級バイオ技術者、ドローン検定、土木施工管理技術検定【各科共通】：食の6次産業化プロデューサー、危険物取扱者、FFJ検定、ビジネス文書実務検定、小型フォークリフト特別教育、日本農業技術検定、アグリマイスター、スーパー農林水産業士 等

## ◆進路状況（過去3年間）

## 【進学】

鳥取大、公立鳥取環境大、帯広畜産大、東京農大、鳥取看護大、鳥取短大、酪農学園大学、鳥取県立農業大学校、中国四国酪農大学校、鳥取市医療看護専門学校、YMCA 米子医療福祉専門学校、鳥取社会福祉専門学校、鳥取県理容美容専門学校、鳥取県立産業人材育成センター 等

## 【就職】

鳥取県職員（土木専門）、林野庁、国土交通省、独立行政法人家畜改良センター、鳥取中央農業協同組合、大山乳業農業協同組合、米久おいしい鶏(株)、大山ハム(株)、(株)井木組、馬野建設(株)、寿製菓(株)、(株)重道組、(株)いない、東宝企業、流通(株)、鳥取東伯ミート(株) 等

## ◆部活動

- 体育部：柔道、剣道、アーチェリー、硬式野球、バレーボール、ソフトテニス、陸上、卓球、バスケットボール
- 文化部：新聞、茶道、華道、書道、音楽、倉農太鼓、部落解放研究、美術、（乗馬・セラピー同好会）